



北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第 3353 回例会・2021 年 12 月 1 日

本日のプログラム

新入会員卓話

「NHK 北見放送局の歩み」

日本放送協会北見放送局 局長 和田 尚子 会員

2021～2022年度国際ロータリーテーマ

『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』

R.I. 会長 シェカール・メータ

第 3352 回例会（11 月 24 日）の記録

ロータリーソング 四つのテスト

会長挨拶 主藤会長

皆さんこんにちは。まず、ショウヘイオオタニ！コングラチュレーション！満票 MVP 本当におめでとうございます。日本中、またアメリカ中も快挙に盛り上がったという先週でした。彼のブレススタイルを見ますと、自身の記録への挑戦もさることながら、やっぱりチームへの貢献というのが大きかったのではないかと風にも思っています。走っても走っても打っても打っても本当に貢献したなと思っております。あんな選手がうちの息子だったらなと思う方もいらっしゃる、または彼氏だったらなと思う方もいらっしゃるかと思います。

さて先週はガバナー公式訪問例会という事で、まずはガバナーを無事にお迎えしてホッとしております。皆様におかれましては例会の運営にご協力を頂いて改めて感謝を申し上げたいと思います。漆崎ガバナーからお話を色々伺いましたが、国際ロータリーの組織、考え方等が時代とともに変わってきたというお話もありました。何か本国のアメリカではコロナを受けてなのか会員減少が起きている。日本のロータリーの会員も減少傾向にある。やはり国際ロータリーの豊富な資金を使って生活のインフラ整備を遅れている地域などに使えるという事の中から発展途上国と言われている国々の会員が増えていると聞いております。色んな変化がこれから起きて来るのかなと思います。我々北見 RC としても、R.I. の動きもあると思いますが、クラブの実勢というものを重んじながらやっていければという風に思っております。ちょっと忘れ物をしました。まだ日が浅い方もいらっしゃると思うのですが、今日は本を紹介したいと思っております。幻冬舎のルネッサンス新書というところを出ているのですが、これを書かれた方は群馬県高崎市の高崎 RC の方で、第 2840 地区のガバナーも経験されて、国際ロータリーのコーディネーターや米山記念奨学会の評議員等をされた田中 久夫さんという方が書かれた本です。私も改めて読み直すと結構面白い本です。Amazon でも検索すると購入出来ますので、この機会に是非お手にとってみたいかなと思います。せっかくですからこの帯に書かれています「あなたの人生に最後の友人を ロータリーが大切にしている価値観を人生にいかそう」という事で、これも一つ RC を楽しむ意味合いで、そういう知識があるとより一層深みが出て来るのではないかと風にも思っております。本日もどうぞ宜しくお願い致します。



幹事報告 田巻幹事

- 2020-2021年度のポリオ根絶活動においてエンドポリオナウの感謝状が届いております。こちらは少なくとも1,500ドルを寄付したクラブに贈られる感謝状という事で、当クラブは2,442ドルの寄付をしているという事になっております。こちらもちょうど届いております。
- 米山功労者の感謝状が届いております。第一回米山功労者は主藤会長、そして第二回米山功労者という事で松田副会長に感謝状が届いております。



委員会報告

戸田ロータリー財団委員長

ご協力頂きました寄付金については本日送金させて頂きました。大変ありがとうございました。

中村ロータリー情報委員長

延期になっておりました新入会員オリエンテーションでありますが、やっと開催される運びとなりました。対象は前年度新入会員で、昨年10月に坂井委員長のもとで行われましたオリエンテーションに参加出来なかった新入会員の皆様、そして本年度新入会員の皆様でございます。日時は12月6日（月）18時30分、会場はホテル黒部となっております。自分が対象か分からないという方につきましては、私か事務局にご連絡を頂ければと思います。

石川(敬)親睦活動委員

12月15日（水）開催の忘年家族夜間例会でございますが、12月1日（水）例会時迄の締め切りとなっておりますので宜しくお願い致します。

ニコニコBOX

海田会員～大変お気遣い頂きありがとうございます。佐々木(朋)会員～11月26日から29日までパラポ地下1階でオホソク発酵食品フェスタ2021が開催されます。そこで僕もチーズを売っております。宜しくお願い致します。



プログラム シリーズ卓話「北見歴史探訪④」

北見市総務部 市史編さん主幹 斎藤 幸喜 様



それでは写真、地図から見る北見の歩みという事で進めさせていただきます。80年間続けられている活動という事で竹ぼうき運動。冬あか一掃運動ですね。今は全市民、企業も一緒になって4月行っているところです。最初に始めたのが昭和17年4条東4丁目の町内会という事で言われています。竹ぼうきで冬あか、毎月1日と15日に始めたという事になっています。竹ぼうきという事で、竹ぼうきというのはぼうき草、コキアです。80年間竹ぼうきが未だに使われています。最近全国的にブームになって、子供達にコキアからぼうきを作って親しみを持ってもらおうという事で企画をしていますが、中々乾燥しない。これをどうやってぼうきにもっていくかという事で、今空いた時間を使いながらやっているところです。それと最近耳にしたのですが、畑のキャビアという事で種が非常に美味しいという事も耳にして、これらを少し研究しながらいこうかなと思っています。

続きまして、今の竹ぼうき運動、竹ぼうきで街を綺麗にするという事が奉仕。奉仕とボランティアについて少し気になった事があるので調べてきました。勤労奉仕とか社会奉仕、日赤奉仕団とか皇居の奉仕、お店であれば奉仕品という、ボランティアは自ら進んで事業に参加するというのが言われています。ボランティア活動とかボランティア休暇、市役所にもボランティア休暇があります。各企業でもボランティアが進んでいるかと思えます。この比較になると、奉仕は学校の先生の提案で毎朝学校周辺のゴミ拾いをしていて。ボランティアは生徒の提案で参加したい人が学校周辺でゴミ拾いをしていて。同じやる事でも奉仕とボランティアという風に分かれているようです。この背景は1995年の阪神大震災をきっかけにボランティア活動が始まっているという事で、国が平成10年に作った法律で優遇措置を作って法人で活動を支援している。ただ、新しい法律が出来ると必ず良からぬ人が出てきて、こういった交付金を目当てにお金を別な事に使ってしまうという事があります。私も編さんに来る前は商工観光部で緊急公営対策事業として国のお金を使いながら地域に何かやりたい事を実現しようという事で、ハッカ畑であったり色んな雇用に創出するという仕事をしていました。たまたまその時に、よからぬNPO法人があつて、調査に入つて大変な目にあいました。こんな事で国の制度が出来ています。実は平成14年には教育現場に文部省が奉仕活動、体験活動の例を示しています。身近な例で言うと、小学生だと道路の清掃や美化運動、高校生になると道路パトロール。田植え、りんごや梨の袋かけ、物づくり体験、身近なところでは交通安全グッズを配布。中学生になると地域でのイベント支援。また消防団への参加、救急救助教室、こういったものは成人で行われているところ。そこで、これがボランティアかどうかという事はあるのですが、私がたまたま今日の卓話をどういったテーマにしようかという事で、会長からのリクエストとを受けてその方向で進んでいたのですが、実は先週の金曜日にある出来事があつて、ちょっと皆さんにお考えいただきたい。先週の金曜日仕事が終わって午後5時40分頃に日赤の前を通りました。雨上がりで道路は濡れています。日没3時56分なので暗くなっています。想像して頂きたいのですが、白い杖について病院の壁を伝えている男性を見つけた。皆さんはどうされますか？私は『お手伝いしましょうか』と言い『はい、お願いします』です。実はバス停に向かうところでした。右ひじを提供して別れました。ところがこの後にある事が起きました。後で分かったのですが、実は49分のバスに乗るはずが、その後にもう一本50分に着くバスがあつて、これが先に来てしまった。これが実は留守電でわかったのです。バスを乗り遅えたのでセイコーマートにいますと。ハローワークの前を通ってローソンの方に行きました。青葉郵便局まで来ました。なぜそういう事になったかという事、連絡先を渡しました。無事帰れるだろうと思いつつも何かあった時のために連絡をして下さいと。視覚障害者です。私ボランティアの方の名刺を渡して、名刺って読み取る事が出来るのですかというお話をしたところ、白黒反転するらしいのです。視覚障害者の方は白地に黒の文字は見えないのですが、黒字に白の文字は見えるそうです。家に帰ると反転機があるので大丈夫ですと。ところが留守電に入っていました。そうしてこの後寒いという事で来てほしいと。後で聞いた話なのですが、電話で実はやりとり40分。で、まあ僕が色々話をしていると、相手もやっぱり話をしたいのです。たまたま障害者の方ですけれども、地域でも同じような事やっています。別に誰かの批判をする訳でもないです。思つてこんな事、あんな事って40分話をしました。そうすると分かって来た事があり、実はこの方は日赤で注射を打ってきたという事で、症状までは詳しくは聞いていないのですが、実は日赤の中からバス停に近い東口がありますが、どうやら方向を誤ったようで正面玄関から出てしまったようです。それと、49分発と50分発、1分違いで小泉ひかり野線と夕陽ヶ丘線が走っていますので、これが来てしまつて、そんな番号見れば分かるじゃないかとか、アナウンスが流れているじゃないかという事ですが、この方にとっては雨の日で車の雨の走る音でかき消されていたようです。この後色々話をすると実は三輪線に乗りた。ただ三輪線の乗り場が分からないと。そこで翌日私は、物好きと言われるかもしれないのですが、まずは仰っている事が事実であるかどうかを確かめます。三輪線に乗りたのだけけどその乗り場が分からない。パラポの前にバス停が3つあります。3、2、1。見える方にとっては1番目の三輪線に乗ればいい。ところがそれは見えないのです。ちょっとパラポに行きたいな、出入り口が分からない、点字ブロックもパラポの方には向いていないです。時刻表をもらつて、これも土曜日は動いていないバスが青色で表示されています。ところが、青も黒もわからない。また歩行訓練したいけれども、札幌まで行かないと出来ない。こんな事を色々聞いて、色んな考えを持っていらっしゃる方がいますし僕は気が付かない事もある。僕にとっては自分が知らない情報を色んな方から知り得る。それはこの方であつたり、卓話という機会を与えてくれた北見 RC さん、僕は凄く感謝をしています。これまで市史編さんで持っていた写真であつたり、図面であつたり、色んなものが今まで閉鎖的に開放していませんでした。市民の財産ですので市民の人が見て頂いて初めて価値が生まれるんだと思います。こんなこと通じながらですね、来ています。



出席報告 帰山出席委員長

出席報告	例会日	会員総数	出席免除	総出席計算数	例会出席免除者	事前メークアップ	事後メークアップ	確定計算出席数	出席率
計算式		A	B	C	D	E	F	C+E+F	$\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$
本日	11/24	60	8	44	3	0	-	44	80.000%
確定	11/17	60	8	43	4	1	0	44	76.786%

【次回12月8日】 会員卓話 「ロータリー30年と人生雑感」

(株)宝工業 代表取締役社長 山崎 正 会員

編集後記 師走に入り、お酒の席も増えてくると思いますが、体を大切に乗り切りましょう。(F.E)

2021～2022年度 北見R.C.活動方針

原点回帰・みらいへの継承

2021～2022年度 北見RC

●会長/主藤 雅裕

●幹事/田巻 順子

●週報編集/佐々木雄一

ガバナー月信とは

ガバナーは重要な任務として毎月地区内のクラブ会長と幹事に月信を発行します。月信は地区内クラブのその月の会員数と出席報告、そして特に関心も高く重要な事項を直接公式に伝達します。